

このメルマガジンは群馬産業保健推進センターのホームページに掲載された
新着情報や産業保健の説明等を配信しますので、是非お読み下さい。

--<群馬産業保健推進センターからのお知らせ>-----

1 平成20年度全国安全週間について

本年で81回目を迎える全国安全週間は、例年通り6月1日から30日までを準備月間、7月1日から7日までを本週間として実施されます。

今年のスローガンは

「トップが率先 みんなが実行 つみ取ろう職場の危険」
として展開されます。

期間中には、県下の各労働基準監督署では趣旨説明会が開催される予定であるほか、
7月1日（火）午後1時20分から伊勢崎市文化会館において「群馬産業安全衛生大会」が開催
されます。同大会の第二部ではNPO失敗学会副会長の飯野謙次氏が「失敗学のすすめ」をテーマ
に特別講演が予定されています。

全国安全週間趣旨説明会についてのお問い合わせは各労働基準監督署へ、また、平成20年度
全国安全週間実施要綱等は中央労働災害防止協会HPでご覧頂けます。

2 第11次労働災害防止計画の概要（20.3.19厚生労働省公示）

平成20年度から24年度までの5ヵ年計画で、第10次計画の実施結果、労働災害の動向等を
踏まえ、目標として次の3点を掲げています。

- （1） 死亡者数について、平成24年において平成19年と比して20%以上減少させること。
 - （2） 死傷者数について、平成24年において平成19年と比して15%以上減少させること。
（死傷者数：休業4日以上）
 - （3） 労働者の健康確保対策を推進し、定期健康診断における有所見率の増加傾向に歯止めを
かけ、減少に転じさせること。（有所見率：労働者50名以上の事業場における有所見率）
また、災害を減らすための二つの観点からの取組として、
 - ①労働災害全体を減少させるためのリスク低減対策の推進
（リスクアセスメント及びその結果に基づく措置の実施）
 - ②重篤な労働災害を防止するための対策の充実
（死亡災害等の重篤な災害が多く発生している作業、機械設備等についての対策の強化）
を挙げています。
- 業種別労働災害防止対策など詳細は、中央労働災害防止協会HPでご覧頂けます。

3 当センターで実施の産業保健セミナー（6月～7月初旬予定）のご案内

（1）衛生管理者基礎講座「粉じん作業の安全衛生管理」

開催日時 6月3日（火）14：00～16：00

開催場所 沼田市中央公民館

沼田市東倉内町829-1（tel 0278-23-0143）

講師 大澤武克 氏

内容 粉じんの暴露防止については、労働安全衛生法、粉じん障害防止規則等で各種の規制が行われているが、昨今は意外と思われる事業場でじん肺の発生等がみられている。粉じんに対する知識を広め労働者の健康障害防止の一助としたい

（2）衛生管理者基礎講座「化学物質の有害性調査とリスクアセスメント」

開催日時 6月6日（金）14：00～16：00

開催場所 大泉町文化むら

邑楽郡大泉町朝日5-24-1（tel 0276-63-7733）

講師 柿沼泰明 氏

内容 化学物質の有害性情報の入手、活用方法とそれに基づくリスクアセスメントの簡易演習を行う

（3）第279回セミナー「多様な働き方への環境づくり」

開催日時 6月10日（火）14：00～16：00

開催場所 群馬産業保健推進センター

前橋市千代田町1丁目7番4号(tel 027-233-0026)

講師 新井政信 氏

内容 意識改革により生産性を向上させたことが、労働時間の短縮から若手労働者の定着、新規採用に結びついた事例や、技術技能を身に付けた高年齢者の多様な就業形態等から働き方について考える

（4）衛生管理者基礎講座「安全衛生委員会における衛生管理者の役割」

開催日時 6月13日（金）14：00～16：00

開催場所 群馬県みかぼみらい館

藤岡市藤岡2728（tel 0274-22-5511）

講師 関口光男 氏

内容 法令では、衛生委員会の付議事項が従来の8項目から11項目に増えております。十分できている事項と不足している事項を改めて見直してみましょう

（5）第280回セミナー「生活習慣に影響を及ぼす環境的要因とは

ーより良い保健指導を行うためにー」

開催日時 6月19日（木）14：00～16：00

開催場所 群馬産業保健推進センター

前橋市千代田町1丁目7番4号(tel 027-233-0026)

講師 中村保子 氏

内容 健康生活を支える環境についてアンケート調査を行いました。その結果が教えてくれる保健指導のコツについて考えてみましょう

(6) カウンセリング技法（基礎と事例）

開催日時 6月25日（水）14：00～16：00

開催場所 ツインプラザ

中之条町伊勢町1005-1（tel 0279-76-3114）

講師 浅野良雄 氏

内容 カウンセリング技法の一つである来談者中心療法の基礎を解説し、それを応用したコミュニケーション技法を、簡単な事例を交えながら紹介します

(7) 衛生管理者基礎講座「化学物質の有害性調査とリスクアセスメント」

開催日時 7月9日（水）14：00～16：00

開催場所 前橋テルサ

前橋市千代田町2-5-4（tel 027-231-3211）

講師 柿沼泰明 氏

内容 化学物質の有害性情報の入手、活用方法とそれに基づくリスクアセスメントの簡易演習を行う

4 他機関等で実施の研修会等のご案内

特定健診・保健指導実践者（保健指導担当者）育成研修会

開催日時 7月6日（日）9：00～17：00

開催場所 群馬県立県民健康科学大学

前橋市上沖町323-1（tel 027-235-1211）

研修内容 平成20年度特定健診・保健指導実践者育成プログラムによる

対象者 市町村、特定保健指導を受託する民間事業者（健診機関、医療機関等）、県内に本部がある健康保険組合、県保健福祉事務所等における医師、保健師、管理栄養士及び一定の保健指導の実務経験のある看護師など

募集定員 400名

受講料 無料

問合せ先 （財）群馬県健康づくり財団

前橋市堀之下町16

（tel 027-269-7814）

6 平成20年度メンタルヘルス対策支援事業のご案内

<http://www.gummasanpo.jp/topics/topics13.pdf>

7 お知らせ

5月22日（木）に神奈川県川崎市の機構本部で開催の平成20年度産業保健推進センター所長会議において、昨年暮れに出された独立行政法人整理合理化計画で第二期中期計画（平成21～25年度）における産業保健推進センターの運営経費を3割削減することが提示され、これを受け、機構の対応方針案（素案）が示され説明がありました。今後、素案を元に検討を重ねながら進めることにしています。素案の中では、（1）推進センター事務所の縮小化、（2）実績に見合った相談体制の構築（相談日の削減、事前予約制など）、（3）情報提供方法の見直し（情報誌は本部発行の「産業保健21」に一本化）、（4）事務体制の合理化、（5）経費の合理的削減、（6）研修の有料化などが取り上げられています。

=====
<<群馬産業保健推進センターメール配信サービス解除、変更はこちらから>>

<http://www.gummasanpo.jp/melmag/index.html>

<<このメールマガジンへのご意見・ご要望はこちらから>>

sanpo10@gummasanpo.jp

=====
《発行元》群馬産業保健推進センター

電話：027-233-0026 FAX：027-233-9966